

たいけんにようがく にようがく どういしよ  
体験入学・入学についての同意書

わたくし  
私は、デモクラティックスクールまんじえでは、子ども、スタッフ、保護者による話し合いですべてのこ  
とを決めていることを理解し、この下<sup>した</sup>に書いてあることに賛成<sup>さんせい</sup>します。

1) デモクラティックスクールまんじえでは、他の人のやりたいことを邪魔<sup>じゃま</sup>しない限り<sup>かぎ</sup>、何を<sup>なに</sup>するのも  
自由<sup>じゆう</sup>ですが、それはすべて自己責任<sup>じこせきにん</sup>です。つまり、自分がしたことで起こる<sup>おこ</sup>ことには自分が責任<sup>せきにん</sup>を  
持ち、誰か<sup>だれ</sup>のせい<sup>せい</sup>にしません。安全<sup>あんぜん</sup>に関係<sup>かんけい</sup>することも、大人<sup>おとな</sup>や他の人<sup>ほかひと</sup>に意見<sup>いけん</sup>を聞くことはできます  
が、最後<sup>さいご</sup>にどうするか<sup>き</sup>決める<sup>き</sup>のは自分<sup>じぶん</sup>だし、その結果<sup>けっか</sup>なにが起きて<sup>お</sup>ても自分<sup>じぶん</sup>が責任<sup>せきにん</sup>を持ちます。

2) まんじえの時間<sup>じかん</sup>の中で、困<sup>こま</sup>ったことが起き<sup>お</sup>たり、ひょっとして怪我<sup>けが</sup>などの事故<sup>じこ</sup>が起き<sup>お</sup>たりしたとき  
は、それに関係<sup>かんけい</sup>した人<sup>ひと</sup>たちで、お互い<sup>たが</sup>を責め<sup>せ</sup>たりせず、どちら<sup>かんが</sup>の考え<sup>たいせつ</sup>も大切<sup>はな</sup>にしながら話し合<sup>あ</sup>おうと  
がんばります。人<sup>ひと</sup>のせい<sup>せい</sup>にしたり、大人<sup>おとな</sup>任せ<sup>まか</sup>にしたりしません。

3) 好き勝手<sup>すかって</sup>にして人<sup>ひと</sup>のせい<sup>せい</sup>にしたり、暴力<sup>ぼうりよく</sup>や言葉<sup>ことば</sup>の暴力<sup>ぼうりよく</sup>で人<sup>ひと</sup>を傷<sup>きず</sup>つけたりしても話し合<sup>あ</sup>って解決<sup>かいけつ</sup>しよう  
としなかつたりして、スクールミーティングまたは運営<sup>うんえい</sup>会議<sup>かいぎ</sup>（まんじえの子ども、スタッフ、保護者<sup>ほごしゃ</sup>  
が参加<sup>さんか</sup>でき、まんじえのことを話し合<sup>あ</sup>って決める<sup>き</sup>会議<sup>かいぎ</sup>）で、「もうまんじえに來ないでください」と  
いう決定<sup>けつてい</sup>がされたときは、その通り<sup>とお</sup>にします。

いじょう  
以上

へいせい ねん がつ にち  
平成 年 月 日

かいいんしめい じぶん か  
会員氏名（自分で書く） \_\_\_\_\_

じゅうしょ じぶん か ほごしゃ か  
住所（自分で書くか保護者に書いてもらう）  
\_\_\_\_\_